

おはようございます。マレーシア研修3日目です。ここまでのご様子をご報告します。

【1日目】1/18

成田空港に8:30に集合し、空路でマレーシアに向かいました。メンバーの中には初飛行機・初海外の人もあり、パースポーツの扱いや荷物のチェックインなどに初挑戦しました。今回の研修は7校合同で行きますが、日本橋高校は出発式で挨拶の担当でした。見送りに来てくださった校長先生も見守る中、立派に挨拶してくれました。

飛行機の中からは綺麗な富士山も見えました。マレーシアへは直行便で約8時間、時差は-1時間です。11:30頃日本を発ち、18:15にマレーシアに着陸しました。入国審査、荷物受け取りなどを済ませ、バスでホテルに向かい、着いたのは21:00。日本時間だと22:00です。やっと夕食をいただき、「空腹は最大のごちそう」を味わいました。長い長い1日でした。



【2日目】1/19

少しゆっくりと朝食をとって出発は10:30。この日はまず、在マレーシア日本国大使館に向かいました。この研修では、グローバル人材育成のため、将来のキャリア形成に向けたお話を伺うことができます。実際に大使館で働く方々からお話を伺ったり、質問をしたりして、貴重なお話を伺うことができました。特に、マレーシアには「ルックイースト(LOOK EAST)政策」といって、日本の労働観や道徳等から学ぼうという政策がありましたが、最近では、日本もマレーシアから学ぶべきところがあるという意味で、「ルックアットイーチアザー(LOOK AT EACH OTHER、お互いを見る)」という考え方もあるそうです。特に、多民族や多文化が共生しているこのマレーシアに、グローバル化する社会において日本が学ぶべき点はたくさんあると考えられています。私たちも事前研修やこの2日間だけでも大いに実感しました。

お昼はミッドバレーメガモールというところで各校で食事場所を決めて食べ、市場調査も行いました。現在のマレーシアの通貨リンギットは、1リンギットあたり38.98円です。だいたい1RMと書いてあったら40倍する計算で、マレー料理をいただいたり、クエというお菓子を試してみたりもしました。

その後は、天后宮という中国の媽祖という方を祀っている施設を訪れました。多くの方がお参りしていて、どのような作法で行っているのかやどんな気持ちでこの場所に来ているのかを想像しました。また、装飾が見事で、特に本殿らしき場所にはかなり多くの像がかたどられていました。マレーシアには多様な民族が暮らしていますが、マレー族に次いで多いのが中国系の方々です。中華料理もたくさんありますし、中華とマレーがミックスした「ニヨニヤ」という文化も存在します。

この日の最後の視察はムルデカ広場です。マレーシアは1957年にイギリスから独立しました。「ムルデカ」は「独立」という意味です。周りの建物もどこかイギリス風なものがあることを肌で感じました。広い広場を見て、同じ首都でも日本とはだいぶ違う印象を持ち、私たち自身の住む都市にも思いを巡らせました。

ホテルに帰着し、振り返りを行いました。この海外派遣研修はマレーシアコースだけでなく、さまざまなコースがあり、2月8日（日）にはすべてのコースの生徒が一堂に会して発表会が行われます。6月頃から探究活動を行ってきましたが、1日目・2日目の研修からも新たな気づきを得られ、2月8日に向けて発表資料を作成しました。

明日はまた違う施設を訪問します。毎日が特別な体験で、皆、本当に来てよかった、と心から感謝の気持ちでいっぱいです。

